

平成
23年度

一般会計補正予算

12月13日 一般会計補正予算
審査特別委員会を開催

委員長 白井孝雄

庁舎東館耐震補強工事監理……………120万円増
フリースタイルFISワールドカップ苗場大会補助金……500万円増

1億1,499万円を追加 総額68億7,795万円

歳出(支出)の主な項目

一般管理費	職員異動による給与・手当他	1,851万円増
庁舎管理費	庁舎東館耐震設計	822万円減
	庁舎東館耐震補強工事監理	120万円増
三俣地域振興対策費	三俣地域情報交流センター	480万円増
	住宅等修景整備補助金	1,200万円減
災害救助費	被災者受入事業	2,413万円減
道路新設改良費	国補道路新設改良事業道路用地	1,200万円増
生涯スポーツ推進費	フリースタイルFISワールドカップ苗場大会補助金	500万円増
文教施設整備費	総合文教施設実施設計	2,500万円増

歳入(収入)

国庫支出金	2,503万円増
県支出金	1,384万円減
財産収入	1,496万円減
繰入金	6,878万円増
諸収入	108万円増
町債	4,890万円増

H23.12.13 現在

主な質疑

問 庁舎東館耐震補強工事の内容について聞きたい。

答 教育委員会のある部分の北側・南側1階・2階にクロスの鉄骨を入れること。屋上の塔屋の3分の2程度を切り取ること。町民課と産業観光課の間に壁を入れることなどである。

問 三俣地域振興対策費の住宅等修景整備補助金は国庫補助事業だ。今年やめてしまうと来年度分の予算が付かなくなる懸念がある。繰越してもよいのではないか。

答 補助金を多くもらい過ぎると要望のある他の事業に支障が出る。もう一度よく検討したいと言うことで補正減とした。

問 修景整備を止めるのか、それとも再検討すると言ったことか。

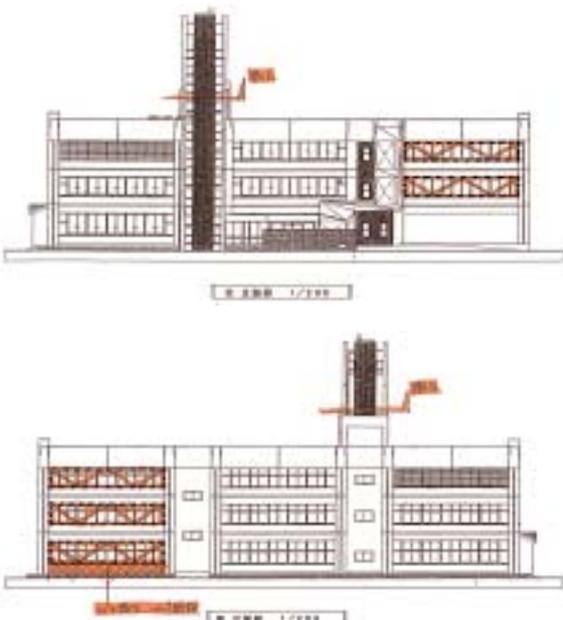
答 遅れているが、三俣地域と要綱を固めて引き続き行っていく。

問 文教施設費は当初予算で3億円ある。ここにかけて2500万円補正増とする具体的な内容は何か。

答 現在行っている文教施設実施設計業務の不足分を補うため2500万円増としたい。当初予算からの8500万円程度との合計1億1000万円前後となる。

全員賛成で可決

庁舎東館耐震補強工事 資料



フリースタイルFISワールドカップ苗場大会出場予定 上村愛子選手